

つくば市指定管理者実績評価表

所管課	都市計画部学園地区市街地振興課
評価対象期間	令和5年(2023年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日まで

1 施設の概要

施設概要	名称	つくばセンター広場			
	所在地	つくば市吾妻一丁目10番地1			
	関係条例等	つくばセンター広場条例			
	設置目的	多様な憩いと集いの場及びにぎわいの場を市民に提供することにより、市民の相互の交流及び生活文化の向上に寄与する。			
指定管理者	名称	つくばまちなかデザイン株式会社			
	所在地	つくば市吾妻一丁目10番地1(つくばセンタービル1階)			
指定管理業務の内容		指定管理者が行う業務 (1) 利用に関する業務 ① 使用の許可及び不許可 ② 利用料金の收受 ③ 利用料金の免除 ④ 利用料金の還付 ⑤ 使用者に対する使用の許可の取消し、その効力の停止若しくはその条件の変更又は行為の中止、原状回復若しくは広場からの退去の命令 (2) 管理運営に関する業務 ① 組織体制及び人員配置等 ② 個人情報保護及び情報公開 ③ 事業計画書等の作成 ④ 事業報告書等の作成 ⑤ 環境への配慮 (3) 維持管理に関する業務 ① 施設維持管理業務 ② 保守点検業務 ③ 運転操作及び監視業務 ④ 清掃業務 ⑤ 備品等管理業務 ⑥ 保安警備業務 ⑦ 掲示物・配布物の管理			
指定期間		令和5年(2023年)4月1日から令和8年(2026年)3月31日まで(3年間)			
総合評価(年度評価)		令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (西暦2024年度)	令和7年度 (西暦2025年度)	令和8年度 (西暦2026年度)

管理運営実績データ

施設名

施設名	目標・計画等	実績	原因・指示・勧告等
利用者数 稼働率等	つくばセンター広場において、多くの方がくつろぐ場を創るとともに、様々な活動が行われるよう支援する。 イベントのワンストップサービス化を図るとともに周辺施設との連携を促すことでつくば駅周辺へにぎわいを波及させる。 <u>目標値(利用件数):100件</u>	R5年度実績 利用件数計 :93件 ・占用(イベント) :35件 ・占用(その他) :19件 ・行為 :39件	利用件数の実績としては目標値に届かなかったが、広場の利用予約をオンラインで可能にする新たなサービスを実施・運用した。 次年度も引き続き、HPを有効活用するなどして利用件数増に努め、多様な主体が利用できる広場として円滑な運営を要請する。
自主事業 (講座・セミナー等)	—	—	—
アンケートの実施状況 (利用者の満足度、苦情等)	・実施方法 センター広場WEBサイトに利用者アンケートを掲載し、利用者に対し回答を依頼。 ・実施期間 通年 ・回答件数目標:20件	回答件数 19件 ①管理は行き届いているか 満足78.9%,やや満足21.1% ②利用しやすいか 満足78.9%,やや満足15.8%, 不満 5.3% ③職員の対応 満足84.2%,やや満足10.5%, 普通5.3%	利用者に対してのアンケート回収率は20%程度だが、項目全体として95%以上が「満足」「やや満足」と回答しており、適切な管理運営が行われていることがうかがえる。 次年度も利用者とのコミュニケーションを積極的にとり、アンケート回収数増に努めることを要請する。
収支状況	R5年度予算 収入計 <u>10,296,000円</u> 指定管理料 7,909,000円 利用料収入 2,387,000円 支出計 <u>10,296,000円</u> 受付、日常点検、管理業務費 4,263,000円 その他経費 6,033,000円	R5年度実績 収入計 <u>10,341,985円</u> 指定管理料 7,909,000円 利用料収入 2,432,985円 支出計 <u>10,156,846円</u> 受付、日常点検、管理業務費 3,547,500円 その他経費 6,609,346円 収支差引額 <u>185,139円</u> 占用減免計 42件 つくばペデカフェプロジェクト 30件 つくば市 12件 行為減免計 5件 つくば市 3件 茨城県(警察) 1件 筑波大学 1件	経費削減と、占用料が発生する催しが微増したことで収入が支出を超過した。

2 評価結果

評 価 項 目		
(1)管理状況		評 点
項目	視 点	
①適切な管理の履行	協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。(清掃、警備、保守点検、環境配慮等)	3
②適切な職員配置	職員配置は適切か。(有資格者等の配置)	2
③職員研修・人材育成	職員教育、育成は適切に行われたか。(就業規則、接遇等研修、法令、情報管理等)	2
④職員の労働環境	労働条件や労働環境は適正か。	2
⑤個人情報取り扱い	個人情報保護及び情報公開は適切に行われたか。	2
⑥安全対策・事故防止対策	来館者の安全対策、事故防止策は適切であったか。	2
⑦危機管理体制	防犯及び防災、その他事故等緊急時の体制、対応は十分であったか。	2
【評価の理由】 ①施設の維持管理については、仕様書に基づく管理のほか、必要に応じ仕様書を超える清掃回数を実施している。また、利用予約のオンライン化を行うことで、感染症対策を行っていると共に利用者の利便性向上に寄与した。		
(2)運営状況		評 点
項目	視 点	
①平等利用の確保	平等・公平な利用に配慮されていたか。	2
②指定事業の実施	仕様書に指定された事業が計画通り実施されたか。	2
③自主事業の実施	事業者の創意工夫によるサービスの向上や利用促進策が予定通り図られたか。	2
④利用者意見の反映	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされているか。	2
⑤意見・苦情等への対応	利用者からの苦情やトラブルに対し、適切に対応したか。	2
⑥利用者満足度	利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。	3
⑦利用実績	利用者数・利用料金収入を増加する又は確保するための取組がなされているか。(導入前との比較、導入後の推移等)	2
⑧地域との関わり	市民のニーズを反映した取組がなされたか。 地域の住民や団体との連携が図られているか。 地元住民や地元業者の活用等、地域活性化に貢献しているか。	3
【評価の理由】 ⑥アンケート「職員の対応」項目について、満足度(満足・やや満足)が94.7%かつ不満0%を達成。 ⑧つくばセンター地区等に立地している企業等で構成されるつくばセンター地区活性化協議会と連携協力し、センター広場の花壇の植え替えを年2回実施した。また、つくばセンター広場に愛着を持ってもらうため、地域住民が参加できる清掃イベントを企画実施し、地域の活性化に取り組んだ。		

2 評価結果

評 価 項 目		
(3) 収支状況		評 点
	項目	視 点
	①管理運営経費の節減	管理経費を縮減するため、効果的・効率的な執行がなされたか。
	②事業収支	収支計画は、計画どおり達成されたか。
【評価の理由】		

【総合評価】

合計評点	37	評価ランク	B
【総評】 ※評価を踏まえ、翌年度の指導方針や、指定管理者制度の導入目的が達成されているかを記載する。			
つくばまちなかデザイン株式会社は、令和5年度からつくばセンター広場の指定管理を行っている。指定管理者初年度ではあったが、市と相談や協議を重ねながら事業計画書どおりに業務を実施できた。利用者からのアンケートでも高い評価を得ており、適切な運営が行われている。また収支状況についても、経費削減を行う等して黒字とすることができている。今後も高い満足度を維持しつつ、利用者の立場になった管理運営を心掛けるよう指導していく。			

※添付書類

事業報告書(月別施設別利用者数一覧、月別施設別稼働率一覧、自主事業実績、利用者満足度調査(アンケート調査等)結果、苦情一覧、収支報告書等)、モニタリングチェックシート、労働環境確認シート

【評価の基準】

- 4: 目標や計画を大幅に上回る素晴らしい成果があがったもの
 3: 目標や計画を上回る成果があったもの
 2: 目標や計画どおりの成果があったもの
 1: 工夫や改善は認められるが、結果的に目標や計画を下回っており、さらなる努力が必要なものの
 0: 目標や計画を下回っており、(所管部署の指導にもかかわらず、)工夫、改善が足りないもの

※ ただし、採点に当たっては、目標設定の度合いを考慮して行うことができる。

【総合評価の基準】

- S: 総合的に評価した結果、特に優れていると認められる
 (0点の項目が無く、合計点が49点以上)
 A: 総合的に評価した結果、優れていると認められる
 (0点の項目が無く、合計点が39～48点)
 B: 総合的に評価した結果、適正に運営されていると認められる
 (0点の項目が無く、合計点が30～38点)
 C: 総合的に評価した結果、さらなる努力が必要であると認められる
 (合計点が18～29点、ただし、合計点が29点以上であっても0点の項目がある場合)
 D: 総合的に評価した結果、改善すべき点があると認められる
 (合計点が17点以下)

【採点表へ反映させる加減点】

上記総合評価の基準により、下表の加減点を採点表へ反映させる。

- S: 5点加
 A: 3点加
 B: 0点
 C: 3点減
 D: 5点減

※更新年度評価での加減点とし、年度評価及び最終評価では考慮しない。